

18F-FDG-PET/CT を用いたがん患者の動脈硬化の評価

1. 研究の対象

2011年1月から2030年12月までに国立がん研究センター東病院で¹⁸F-FDG-PET/CT検査を受けた方（16歳以上の未成年者を含む）

2. 研究目的・方法

研究目的：¹⁸F-FDG-PET/CTを用いてがん患者さんの動脈硬化を評価し、がん治療が動脈硬化の進展に及ぼす影響を調査することです

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報や¹⁸F-FDG-PET/CT検査データを抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2035年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、治療歴、副作用等の発生状況、血液検査所見、¹⁸F-FDG-PET/CT検査実施後の動脈硬化性心血管イベント等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

<https://www.ncc.go.jp/jp/>

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター東病院 循環器科 田尻和子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

課題番号：2024-099

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するために、第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 循環器科
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6 丁目 5-1
TEL：04-7133-1111 （代表）
研究責任者：田尻和子